

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能事業所 SIRUSI都城		
○保護者評価実施期間	令和8年2月2日		～ 令和8年2月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32名	(回答者数) 32名
○従業者評価実施期間	令和8年2月2日		～ 令和8年2月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月9日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<専門的な療育プログラム> ・経験豊富なスタッフ・言語聴覚士が在籍しているので多様な療育が提供できる。	小さな成長を大切にし、自信を持てるようにサポートすることで「また行きたい」と思える場所に。笑顔でのびのびと成長できるように支援する。	日頃から子供の様子や得意なこと、苦手なことなどスタッフ間で共有しているが、小さな変化でも共有できるようにスタッフミーティングをこまめに行う。 勉強会・研修会への参加を行い、自己啓発に努める。
2	<家庭・地域の連携が充実> ・保護者との定期的な面談を実施。 ・保育園・幼稚園・学校との連携が取れている。	事業所での様子など、連絡帳や電話等でこまめにお伝える。事業所での様子を見学に来てもらう。	保護者や保育園・幼稚園の先生へ分かりやすく、療育内容や子供の状況を伝えるスキルの向上を全スタッフが心掛ける。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	立地が道路に面しており送迎時の飛び出しや事故のリスクがある。また建物の老朽化や急な階段構造により、地震や火災発生時に避難が遅れる可能性がある。	交通量のある立地環境と建物構造上の制約、安全設備の充分性が課題要因。	出入口へ柵設置と職員配置を徹底し、定期的な避難訓練で防災意識を向上する。